

令和4年度第3回米子市学校給食運営委員会議事録概要

- 1 開催日時 令和5年3月22日（水） 15:00～15:50
- 2 開催場所 米子市立学校給食センター会議室（米子市大谷町28番地8）

3 出席者（敬称略）

[米子市学校給食運営委員会委員]

内田委員（会長）、林原委員（副会長）、織奥委員、山根委員、松本委員、梁川委員、佐伯委員、松田委員、増田委員、築谷委員

[事務局] 学校給食課

伊藤課長、野口課長補佐、堀部係長、三宅栄養教諭、伊藤学校栄養主任

4 会議次第

- (1) 開会
- (2) 副会長あいさつ
- (3) 議事
 - ア 令和5年度事業計画について
 - イ 令和5年度学校給食費について
 - ウ その他
- (4) その他
- (5) 閉会

5 議事の概要

（注：副会長あいさつ及び事務局の資料説明は省略しています。また、発言は要約しています。）

議長（林原副会長）

それでは、次第に従いまして、3議事の（1）令和5年度事業計画につきまして、事務局から説明をお願いいたします。

事務局（野口課長補佐）

そういたしますと、令和5年度事業計画について説明させていただきます。

[令和5年度事業計画について説明を行う]

議長（林原副会長）

ただ今、令和5年度の事業計画について説明がございましたが、何かご質問やご意見はございませんでしょうか。

増田委員

パンについてですが、令和5年度は鳥取市で全部、製造されるということですけど、ご飯の方はどうなるのでしょうか。どこで炊いてもらえるのでしょうか。

事務局（野口課長補佐）

ご飯については、辞められる2業者もご飯を炊いておられました。その2業者が炊いておられた学校のご飯は、今後は代わりに米吾さんがすべて炊かれるということになります。

あと、まつしたさんも一部の学校のご飯を炊いておられますので、令和5年度は、米吾さんとまつしたさんの2業者で、ご飯は炊飯するということになります。

議長（林原副会長）

司会をしながらで申し訳ありませんが、4ページの給食費の未納対策についてですけども、おそらく毎年議題に上っているのではないかと思いますのですが、学校では主に事務の方が中心となって、この作業をしております。ものすごくたくさんお金を取り扱うところでもあります。また、中学校では、来年、部活動の地域移行の関係もあります。生徒によって集金額が若干違ってくるといってもありますので、非常に煩雑になってミスが生じないだろうかという心配をしているところですが、学校給食課の方で一括して給食費の集金業務というものは担えないものなのでしょうか。

事務局（伊藤課長）

今のところは、それぞれ学校さんの方をお願いして、学校給食会からの委託のような格好で、給食費の集金をお願いしているというところです。現時点では、学校給食課の方で、その事務の全部を担うということは実情として困難だなあと思います。

ただ、昨今、議会の方でも言うておりますけれども、公会計化といいまして、そもそも給食費自体を公、要するに市の収入、一般会計の収入というようなかたちで、精算するという方法もあるのではないかとということで、検討を開始しているというような状況です。

そのような状態でございまして、まだ、取り掛かったばかりということですので、来年すぐにどうこうなるということが申し上げられないところでございます。

議長（林原副会長）

現場としては、また、検討してもらったらと思っております。

他に何かご質問はございませんでしょうか。

佐伯委員

1ページの献立の工夫のところ、食品ロスに配慮した献立と書いてあって、いいことだなあと思ったのですが、具体的にはどのような献立が考えられるのでしょうか。

事務局（三宅栄養教諭）

あとで説明させていただこうかと思っていたのですが、令和5年度から10月の食品ロス月間に取組を行おうかと思っております。米子市のクリーン推進課と一緒に何かをしようかなあと、現在、計画中ですので、具体的にこういうことをしますというのは、まだ決まっていない状態です。今から計画を考えたいと思っております。

佐伯委員

あと、アンケートの結果からも分かるのですが、たくさん食べるようになってきているし、残すことにためらいを持つようになった児童生徒さんも増えてきています。これは、SDGsの関係だと思わんですが、とてもいいことだと思います。

ただ、1人ひとり食べられる量というもの、個人差がたいへんあるもので、これが基準量、

基準の食べる量ですよと言われたからといって、足りないと感じる子どもさんもあれば、ちょっと多すぎるなあという子どもさんもあって、そういう個への配慮みたいなものが、これからどんどん求められてくると思います。

それで、でも、ロスしちゃいけないというところで、たいへん難しいところではあると思うんですけども、子ども達の意識の変革と合わせながら、提供する側も、少し決められた量にあまりこだわり過ぎずに、食べる量に融通があるというか、そんなふうなことがうまく進んでいけばいいなあと個人的あくまでも私の意見として思っております。

議長（林原副会長）

その他、どうでしょうか。

増田委員

先程の質問と関連しているんですけど、パンですけども、私は前回の運営委員会でも、パンを鳥取市から運んでくるのであれば、米飯給食の方がいいんじゃないかと言わせてもらいました。令和5年度、全部、ご飯をご飯業者さんが炊いてくださるのであれば、週に1回でもパンを鳥取市から運ぶのは、とてもいろんな意味で無駄が多いんじゃないかと思うので、出来れば米飯100%の給食にさせていただけたらなあと思います。

ただ、次の項目の給食費のところ、パンの方が若干安いように書いてあるので、値段との兼ね合いとかもあるかもしれませんが、いろんなことの兼ね合いの中で、出来ればSDGsからも外れているようなパンの今の仕組を検討していただけたらなあと思います。

議長（林原副会長）

来年度というわけにはいかないと思いますが、検討材料の一つとして、お願いしたいと思います。

それではここから会長の方に司会の方をお渡ししたいと思います。よろしく願いいたします。

議長（内田会長）

皆さん、遅くなって、すみません。大変申し訳ありませんでした。

それでは、もう、ご質問がないということですので、令和5年度の事業計画については、ご承認ということでよろしかったでしょうか。

各委員

はい。

議長（内田会長）

うなずきが多いようですので、それではご承認いただけたということで、よろしく願いいたします。

そういたしますと、ただいま、いただきましたご意見、先程から出ていましたご意見を参考にしていただいて、令和5年度の学校給食をさらに良いものにしていただけたらと思います。では、審議はここで終わりにさせていただきたいと思います。

次に、3議事の（2）の令和5年度学校給食費について事務局から説明をお願いいたします。

事務局（伊藤学校栄養主任）

では、令和5年度 学校給食費について、説明させていただきます。

[令和5年度学校給食費について説明を行う]

議長(内田会長)

ただ今、令和5年度の学校給食費についてご説明がありました。何かご質問等はございませんでしょうか。

増田委員

今年度は、卒業メニューで赤飯は出ているのですか。

事務局(伊藤学校栄養主任)

今年度は、予算のこともあり、計画はしていたんですけども出せませんでした。

増田委員

変更になったのですか。

事務局(伊藤学校栄養主任)

はい。

増田委員

うちの子は、中3と小6で、卒業なので、赤飯を楽しみにしていました。でも、出なかったって聞いたような気がします。でも、来年度は、一応、計画はしているんですね。

事務局(三宅栄養教諭)

はい。

増田委員

で、出なかったと言うので、今どきの子は赤飯が好きではないのかなあとと思って聞いたんですけど。どうなんですか。出ればちゃんと食べているんですか。残食率が高くなるということはないのですか。

事務局(三宅栄養教諭)

すごく増えることはないですね。ごま塩が付くので、塩味がちょっとあるので、好きな子は食べられるのかなあと考えています。でも、苦手な子はやっぱり苦手で、小豆が特に苦手で、残すような気もします。

増田委員

分かりました。来年は、是非実現できるようにお願いします。

林原委員

逆に言うと、中学校では、たくさんごま塩を担当が持っていると聞いています。実を言うと、子ども達のごま塩をあんまり掛けないようです。

事務局(三宅栄養教諭)

そうなんですか。ごま塩が振ってあるので食べているのかと思っていました。

林原委員

子ども達は、赤飯なら食べるけど、ごま塩は使わない子がけっこういます。

中学だからなのかもしれないですけど、自分のいくつかの学校での経験の中でも、担任が袋に入れて持っているということがありました。

佐伯委員

もし、お塩を全部使ったとしても一食分の塩分量はOKなんですか。

事務局(三宅栄養教諭)

大丈夫なように計算しています。

佐伯委員

それを言ってあげたらいいかもしれませんね。

事務局（三宅栄養教諭）

そうですね。

佐伯委員

割りと塩分を意識したりする人もいますので。

事務局（三宅栄養教諭）

でも、もう目に見えて分かるので、中学生には、塩分はダメだというふうに指導している
ので。きっと何かいけないものと思っているかもしれないですね。

佐伯委員

その日の献立に使っている塩分量が、ごま塩をかけて全部入れたとしても満たしているん
だよということが分かるようにしてあげた方がいいかもしれませんね。

事務局（三宅栄養教諭）

そうですね。分かりました。ありがとうございます。

増田委員

ちなみに、もち米ですか。

事務局（三宅栄養教諭）

はい。

増田委員

もち米と小豆だから、やっぱり、ちょっと値段が高くなるということですかね。

事務局（三宅栄養教諭）

そうですね。

議長(内田会長)

他に何かありませんでしょうか。

値段は5年間連続据え置きというすごい決断をされておられます。それも含めましてご意
見があれば、令和5年度の学校給食費につきましては、小学校は280円、中学校は33
0円、ともに据え置きということで決定させていただいてもよろしいでしょうか。

各委員

はい。

議長(内田会長)

ありがとうございます。

それでも、ちゃんと子ども達のことを考えてくださって、しっかりといいメニューをいつ
も提供していただいておりますので、また、今後ともよろしく願いいたします。

そういたしますと、次に議事の3の(3)その他についてですが、事務局から何かござい
ますか。

事務局（伊藤課長）

事務局の方で用意したものは、特にはございません。

議長(内田会長)

皆さんの方ではいかがでしょうか。

佐伯委員

最後に一つだけ、先程、林原校長先生がおっしゃった、公会計といますか、給食費の徴収の事務は、学校としてはすごく大変だなあというのは分かっています。それで、他市の、県内の中でも、状況とかを確認していただきながらでも、今、学校現場はとても大変な状況なので、やっぱり前向きに進めていかないといけないというふうに思っておりましたので、また、よろしくお願ひしたいと思ひます。

議長(内田会長)

この件に関して、何かご意見とか、コメントはございますでしょうか。

林原委員

先程ご回答はいただいておりますので。

議長(内田会長)

そうですね。分かりました。では、重ねてということによろしかったでしょうか。

佐伯委員

はい。

議長(内田会長)

その他いかがでしょうか。よろしいでしょうか。

そうしますと、次に、大きな4のその他についてですが、何かございますでしょうか。

事務局(伊藤課長)

そうしますと、事務局の方から、「いきいきこめっこプロジェクト」につきまして、前回の運営委員会以降に今年度実施した取組と令和5年度の新たな展開や令和4年度の学校給食アンケートの結果などにつきまして、三宅栄養教諭からご報告させていただきたいと思ひますが、よろしいでしょうか。

議長(内田会長)

よろしくお願ひいたします。

事務局(三宅栄養教諭)

では、パワーポイントで説明させていただきます。

[「いきいきこめっこプロジェクト」の取組や「令和4年度の学校給食アンケート」の結果などについて説明を行う]

議長(内田会長)

三宅先生ありがとうございました。ただ今の説明について、何かご質問、ご意見等はございますでしょうか。

林原委員

こめっこ献立の市長賞の給食は、何日だったでしょうか。

事務局(三宅栄養教諭)

市長賞の献立は2月20日でした。

林原委員

記憶が定かではないんですけど、その日は、中学校は何かの行事があったようで、給食を食べられなかったんです。給食を止めていたんです。ものすごく楽しみにしていたのに。教育委員会の方には予定表を出していましたが、多分、中学校はこの日給食を食べられなかったと思ひます。

松本委員

そういうイベントがある時に給食がなくて、すごく楽しみにしていたのに食べれないというのが何回かあった、献立表見て楽しみにしていたのに給食が食べれないというのがあったと聞いたことがあります。

林原委員

そのあたり気を付けていただけたらなあと思ったもので、よろしく願いいたします。

事務局（三宅栄養教諭）

今年は、こめっこ献立を53点取り入れさせていただいて、その献立を考えた子が食べる日はちゃんとチェックして、必ずその子が食べられるようには献立の組合を考えたんですけども、ちょっとそこまでは、考えていませんでした。

議長（内田会長）

気持ちはよく分かりますので、可能な限りでいいですのでお願いしたいと思います。

その他よろしいでしょうか。

はい、ないようでしたら、最後に、事務局の方から何か連絡事項等がありますでしょうか。

事務局（伊藤課長）

そうしますと、次回の運営委員会なんですけれども、4月下旬から5月上旬頃の開催を考えております。今度は、令和4年度の事業報告をさせていただく予定になるかと思えます。

委員の皆様の任期は2年ということになっておりまして、今月末で現在の任期がいったん終了ということになります。引き続き、来年度もお世話になる委員の方もいらっしゃるかもしれませんが、この顔ぶれでの運営委員会は本日が最後ということになります。皆さん本当にお世話になりました。ありがとうございます。事務局の方からは以上でございます。

議長（内田会長）

はい、ありがとうございます。

では、今回で令和4年度の会議が終了いたします。本当に皆様のご協力によりまして、実りある会になったと思えますし、会のスムーズな進行にも本当に協力いただきまして、まづもってそれにお礼を言いたいと思えます。ありがとうございました。

では、以上をもちまして、令和4年度の第3回米子市学校給食運営委員会を終了いたします。ありがとうございました。

事務局（全員）

ありがとうございました。